

平成15年度 全国中学校体育大会
第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子		予選Bリーグ	
日時	平成15年8月22日(金)		10:50 ~
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Bコート 第2試合
結果	金岡 (静岡)	49	日野 (長崎)
		{ 11 - 19 10 - 14 12 - 16 16 - 16 }	65
主審	結城 啓之 (群馬)		副審 藤 淳 (北海道)

【戦評】

ブロック1位で勝ち上がってきた金岡中学校と、平成13年度に開校して初の全国大会出場を果たした九州ブロック代表の日野中学校の対戦。

1クォーター、トスアップ直後日野中#4鳥瀬のレイアップシュートで先制。金岡中も4上杉のバスケットカウントで対抗するものの、日野中のオールコートマンツーマンからの速い攻めに苦しみリードを許す。タイムアウト後金岡中はディフェンスを1-1-3ゾーンに変えて速い攻めを抑え、19-11の日野中リードで終了。

2クォーター、日野中は2-2-1のゾーンプレスでボールを奪い、一気に27-11と突き放す。残り6分で金岡中たまたまずタイムアウト。9金田の1対1を中心としてオフェンスを組み立て、一進一退の攻防に持ち込み。21-33の12点のビハインドで前半を終了。

3クォーター、日野中の2-2-1のゾーンプレスの前にターンオーバーを繰り返す金岡中は一気に突き放される。ディフェンスをハーフからの1-3-1ゾーンプレスにし、ボールを奪い、速い攻めにつなぐものの、日野中のよく鍛えられたディフェンスに攻めあぐみ、結局49-33日野中リードで終了。

4クォーター、日野中の流れは変わらず、7山田のゴール下のシュートを中心に、交代した選手もよく走り得点を重ねる。対する金岡中はディフェンスをスリークォーターからの2-2-1ゾーンプレスに変え、10佐藤、4上杉の3Pで残り2分で12点差まで追いつける。その後日野中もディフェンスを立て直し65-49で終了。日野中の粘り強いボールを追いかけるディフェンスが光るゲームであった。敗れたものの、金岡中の最後までゲームをあきらめない姿勢は見事であった。

小笠原 輝幸(北広島緑陽)

【個人トータル表】

金岡(静岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	上杉 尚輝	19	2	6	1	1
5	植松 祐矢	6	1	1	1	0
6	小泉 北斗	2	0	1	0	2
7	野秋 裕介	2	0	1	0	1
8	羽切 徹	0	0	0	0	0
9	金田 大輝	17	0	8	1	4
10	佐藤 慶翼	3	1	0	0	1
11	山田 浩也					
12	佐藤 拓也					
13	笹原 丈司					
14	結城 公太					
15	高木 一泰					
16	奥村 巧					
17	大原 航					
18	宮崎 貴典					
	合計	49	4	17	3	9

日野(長崎)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	鳥瀬 一貴	14	0	7	0	4
5	山下 洋平	5	1	1	0	1
6	桑原 淳	2	0	1	0	4
7	山田 稔矢	12	0	6	0	1
8	平江 尚輝	8	0	4	0	5
9	藤岡 優介	1	0	0	1	1
10	赤木 辰則	4	0	2	0	1
11	青木 和也	0	0	0	0	0
12	中川内 貴弘					
13	若杉 悠歩	0	0	0	0	0
14	塩杉 和彦					
15	林田 圭史					
16	尾本 拓也					
17	岡 祐太郎	0	0	0	0	0
18	味志 康平	19	1	8	0	2
	合計	65	2	29	1	19

【リーグ戦績】

	金岡 (静岡)	鴨川 (愛媛)	日野 (長崎)	勝敗	順位
金岡 (静岡)		()	{ 11 - 19 10 - 14 12 - 16 16 - 16 }	0勝 1敗	位
鴨川 (愛媛)	()		()	0勝 0敗	位
日野 (長崎)	{ 19 - 11 14 - 10 16 - 12 16 - 16 }	()		1勝 0敗	位